

Dell License Manager
バージョン 1.0
ユーザーズガイド



メモおよび注意



メモ：コンピュータを使いやすくするための重要な情報を説明しています。



注意：手順に従わない場合は、ハードウェアの損傷やデータの損失の可能性があることを示しています。

本書の内容は予告なく変更されることがあります。

© 2011 すべての著作権は Dell Inc. にあります。

Dell Inc. の書面による許可のない複製は、いかなる形態においても厳重に禁じられています。

本書で使用されている商標：Dell™、DELL のロゴ、Dell Precision™、OptiPlex™、Latitude™、PowerEdge™、PowerVault™、PowerConnect™、OpenManage™、EqualLogic™、KACE™、FlexAddress™、および Vostro™ は Dell Inc. の商標です。Intel®、Pentium®、Xeon®、Core™、および Celeron® は、米国およびその他の国における Intel Corporation の登録商標です。AMD® は Advanced Micro Devices, Inc. の登録商標です。AMD Opteron™、AMD Phenom™、および AMD Sempron™ は Advanced Micro Devices, Inc. の商標です。Microsoft®、Windows®、Windows Server®、MS-DOS®、および Windows Vista® は米国およびその他の国における Microsoft Corporation の商標または登録商標です。Red Hat Enterprise Linux® および Enterprise Linux® は、米国およびその他の国における Red Hat, Inc. の登録商標です。Novell® は、米国およびその他の国における Novell Inc. の登録商標です。SUSE™ は、米国およびその他の国における Novell Inc. の商標です。Oracle® は Oracle Corporation および / またはその関連会社の登録商標です。Citrix®、Xen®、XenServer®、XenMotion® は米国およびその他の国における Citrix System, Inc. の登録商標または商標です。VMware®、Virtual SMP®、vMotion®、vCenter® および vSphere® は、米国またはその他の国における VMware, Inc. の登録商標または商標です。

商標または製品の権利を主張する事業体を表すためにその他の商標および社名が使用されていることがあります。それらの商標や会社名は、一切 Dell Inc. に帰属するものではありません。

目次

1	Dell License Manager について	7
2	Dell License Manager のインストール	9
	システムの最小要件	9
	制限	9
	Dell License Manager のインストール	10
3	はじめに：Dell License Manager	11
	Dell License Manager の起動	11
	Dell License Manager のワークフロー	11
	Dell License Manager ユーザーインターフェイス	12
	メニューバー	12
	タスク状態バー	14
	ヘルプアイコン	14
	Dell License Manager ビュー	14
	ライセンスについて	16
	権利識別子	16
	ライセンスの説明	16
	無期限ライセンス	16
	評価用ライセンス	16
	バインドされたライセンス	16
	アップグレードライセンス	16
	ライセンス機能	17
	データのフィルタリング	17
	フィルタオプション	17

4	ライセンス可能システムの操作	19
	ライセンス可能システムのインベントリ	19
	インベントリ範囲の編集	20
	インベントリ済みシステムの表示	20
	システムインベントリ表	20
	システム情報の削除	21
	ライセンスの展開	21
	レポートの保存	21
5	ライセンスの管理	23
	ライセンスの取得	23
	ライセンスのインポート	23
	ライセンスの展開	24
	展開するライセンスの選択	25
	展開先システムの選択	25
	インベントリからのライセンスの削除	25
	ライセンスアーカイブのエクスポート	25
	レポートの保存	26
6	タスクとログの管理	27
	タスクのキャンセル	27
	ログエントリ	27
	完了したタスクのクリア	27
	Dell License Manager ログの表示	28
	結果ログのクリア	28
	サポートログアーカイブの生成	28
	レポートの保存	28

7	トラブルシューティング	29
	ライセンスのインポート	29
	試用版ライセンスをインポートできない	29
	ライセンスまたはアーカイブが破損または読み取り不能	29
	ライセンスのインベントリ/検出とライセンス展開	30
	無効な資格情報	30
	証明書エラー	30
	接続できない	31
	ライセンス状態の警告	31
	複数のシステムに展開されている個々の バインド済みライセンス	31
	アップグレード中にオリジナルライセンスが 見つからない	32
8	システム - リファレンス	33
	システムインベントリ表	33
	システム詳細ペイン	34
	検出/インベントリウィザード	35
	通信設定	35
9	ライセンス - リファレンス	37
	ライセンスの管理	38
10	タスク - リファレンス	41
11	ログ - リファレンス	43

Dell License Manager について

Dell License Manager は、Dell iDRAC ライセンスに対する 1 対多のライセンス導入およびレポートツールです。

Dell License Manager は、iDRAC7 以降の Dell Remote Access Controller を備えたすべての第 12 世代の Dell PowerEdge サーバー（**yx2x** と表記）に iDRAC ライセンスを導入およびバックアップできます。

 **メモ**：サーバー名の形式 **yx2x** において、y はアルファベット（たとえば、M（モジュラー）、R（ラック）、または T（タワー））を表し、x は数値を表します。たとえば、PowerEdge R720 は第 12 世代のラックマウント 700 シリーズサーバーです。

また、Dell License Manager は、ライセンス可能システムでインベントリを実行し、ライセンス状態と現在有効な iDRAC 機能レベルをレポートすることもできます。

Dell iDRAC ライセンスを使用すれば、Enterprise iDRAC 機能セットで現在使用できる仮想メディアとリモートコンソールサポートなどのサーバー管理機能を有効にできます。

dell.com/support/retail/lkm の Dell オンラインライセンスポータルからライセンスを購入またはダウンロードすることができます。サーバーの購入時にライセンスを購入することもできます。

Dell License Manager のインストール

システムの最小要件

表 2-1. システムの最小要件

項目	要件
ハードディスク	200 MB (最小)
RAM	2 GB (最小)
オペレーティングシステム	Microsoft Windows 7 Microsoft Windows Vista (SP2 以降) Microsoft Windows Server 2008 R2 Windows Server 2008 (SP2 以降) 64 ビットバージョンおよび 32 ビットバージョンの両方をサポートしています。
ネットワーク	100 Mbps 以上
画面解像度	1024 x 768
.NET	4.0 Client Profile (またはフルバージョン)
リモート管理	Windows Remote Management (WinRM) 2.0 この機能は Windows 7 および Windows Server 2008 R2 に含まれています。 WinRM 必要条件は Microsoft Windows Update から入手できます。

制限

Dell License Manager は最大 600 台のライセンス可能なサーバーと、クラス B IP アドレス範囲 (65,536 アドレス) までのインベントリをサポートします。

Dell License Manager のインストール

Dell License Manager を support.dell.com からダウンロードします。

License Manager をインストールするには次の手順を実行します。

- 1 **License Manager Windows** インストーラパッケージを実行します。
- 2 ようこそ画面で、**次へ** をクリックします。
- 3 **ライセンス契約** で、**ライセンス契約の条件に同意します** を選択して **次へ** をクリックします。
- 4 **セットアップの種類** で、次のいずれかを実行します。
 - デフォルトのインストールパスを受け入れる場合は、**標準** インストールオプションを選択します。
 - 特定のプログラム機能を有効にしてインストールパスを変更する場合は、**カスタム** インストールオプションを選択して **次へ** をクリックします。**カスタムセットアップ** で、必要な License Manager の機能を選択します。ディスク容量をチェックして、Dell License Manager をインストールする新しい場所を指定します。
- 5 **インストールの準備** 画面で、**インストール** をクリックします。
- 6 インストールが完了したら、**終了** をクリックします。

はじめに : Dell License Manager

Dell License Manager の起動

Windows デスクトップから Dell License Manager にアクセスするには、次の手順を実行します。

- スタート → すべてのプログラム → **Dell OpenManage アプリケーション → License Manager → License Manager** の順にクリックします。
- **License Manager** アイコンをダブルクリックします。



メモ : Dell License Manager を実行するにはローカルの管理者権限が必要です。

ライセンスの展開を開始するための情報が記載された **はじめに : Dell License Manager** 画面が表示されます。

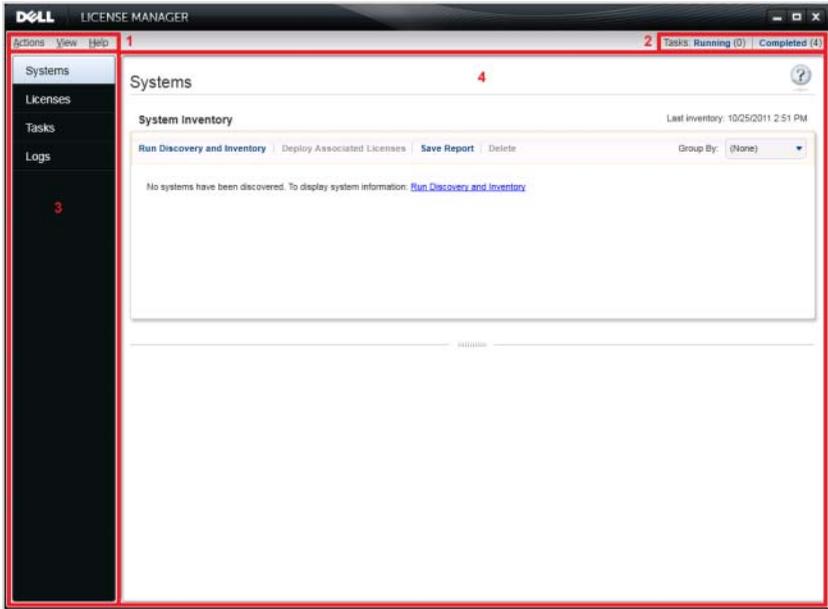
Dell License Manager のワークフロー

ライセンス展開を開始するには :

ライセンス可能な iDRAC の検出 / インベントリ	ライセンス可能システムのインベントリ
Dell オンライン ライセンスポータル (dell.com/support/retail/lkm) からのラ イセンスのダウンロード	ライセンスの取得
ライセンスの Dell License Manager へ のインポート	ライセンスのインポート
ライセンスの展開	ライセンスの展開

Dell License Manager ユーザーインターフェース

Dell License Manager には、メニューバー、タスク状態バー、ナビゲーションペイン、およびアクティブビューペインがあります。



- | | | | |
|---|------------|---|-------------|
| 1 | メニューバー | 2 | タスク状態バー |
| 3 | ナビゲーションペイン | 4 | アクティブビューペイン |

メニューバー

メニューバーには、アクション、ビュー、およびヘルプメニューがあります。

アクションメニュー

アクションメニューは次のオプションで構成されています。

- **システムの検出およびインベントリ** — **検出 / インベントリウィザード** を起動します。[ライセンス可能システムのインベントリ](#)を参照してください。
- **Dell オンラインライセンスポータル**の起動 — このオプションを選択して **dell.com/support/retail/lkm** の Dell オンラインライセンスポータルにアクセスします。ポータルにアクセスする前に、システムをインターネットに接続してください。このオンラインポータルで、Dell ライセンスを購入およびダウンロードできます。
- **ライセンスのインポート** — **インポートウィザード** を起動します。[ライセンスのインポート](#)を参照してください。
- **ライセンスの自動展開** — インベントリ内のシステムにバインドされている未展開のライセンスのすべてを展開対象として選択し、ライセンス管理ウィザードを起動します。[ライセンスの展開](#)を参照してください。
- **ライセンスアーカイブのエクスポート** — インベントリ内の全ライセンスを含むアーカイブを圧縮ファイル形式で保存します。[ライセンスの管理](#)を参照してください。
- **レポートの保存** — システム、ライセンス、またはログビューからの情報レポートを CSV、HTML、または XML 形式で保存します。詳細については、それぞれのビューに関する項を参照してください。
- **ログのクリア** — アクティビティログからすべてのエントリを削除します。
 **メモ**：このオプションは、タスクビューからのタスクに関する情報は削除しません。[タスクとログの管理](#)を参照してください。
- **終了** — Dell License Manager アプリケーションを閉じます。このオプションは現在のタスクすべてを終了します。

ビューメニュー

ビューメニューは次のオプションで構成されています。

- **システム** — システムビューに移動します。
- **ライセンス** — ライセンスビューに移動します。
- **タスク** — タスクビューに移動します。
- **ログ** — ログビューに移動します。
- **はじめに** — **はじめに : Dell License Manager** 画面を表示します。

ヘルプメニュー

ヘルプメニューは次のオプションで構成されています。

- **Dell License Manager ヘルプ** — このオプションを選択して、Dell License Manager ヘルプにアクセスします。また、各ビューのヘルプアイコンをクリックして Dell License Manager のヘルプにアクセスすることもできます。
- **オンラインサポート** — このオプションを選択して、**support.dell.com** の Dell テクニカルサポートにアクセスします。
- **サポートログアーカイブの生成** — このオプションを選択して、Dell テクニカルサポートが問題のトラブルシューティングに使用できる、アクティビティログのアーカイブを生成します。
- **バージョン情報** — このオプションを選択して Dell License Manager のバージョン情報と著作権情報を表示します。

タスク状態バー

タスク状態バーは、実行中、および完了したタスクの数を表示します。タスク状態バーをクリックすると、タスクビューがアクティブ化します。

ヘルプアイコン

ヘルプアイコン  をクリックして状況に応じたオンラインヘルプにアクセスします。

Dell License Manager ビュー

Dell License Manager は次の主要ビューをサポートします。

- システムビュー
- ライセンスビュー
- タスクビュー
- ログビュー

システムビュー

システムビューには、ナビゲーションペインにある **システム** リンクからアクセスできます。システムビューから次の操作が可能です。

- ライセンス可能なシステムの検出およびインベントリ
- ライセンスの展開
- システムライセンス状態についての情報の表示

システムビューの詳細については、[ライセンス可能システムの操作](#)を参照してください。

ライセンスビュー

ライセンスビューはナビゲーションペインの **ライセンス** リンクからアクセスできます。ライセンスビューから次の操作が可能です。

- ダウンロードしたライセンスの **Dell License Manager** へのインポート
- 使用可能なライセンスの情報の表示
- ライセンスの展開
- ライセンスアーカイブのエクスポート

ライセンスビューの詳細については、[ライセンスの管理](#)を参照してください。

タスクビュー

タスクビューはナビゲーションペインの **タスク** リンクからアクセスできます。タスクビューから次の操作が可能です。

- タスクの進行状況の監視
- 実行中タスクのキャンセル

タスクビューの詳細については、[タスクとログの管理](#)を参照してください。

ログビュー

ログビューはナビゲーションペインの **ログ** リンクからアクセスできます。ログビューから次の操作が可能です。

- アーカイブされたタスク結果の表示
- レポートの保存
- サポートログアーカイブの生成

ログビューの詳細については、[タスクとログの管理](#)を参照してください。

ビューの使い方

システム、ライセンス、タスク、およびログデータビューのデータグリッドは、並べ替え、グループ化、およびフィルタリングすることができます。また、データグリッドでどの列を表示するかを選択することも可能です。

- 並べ替え — 特定の列を並べ替えるには、列のヘッダをクリックします。ヘッダをもう一度クリックすると、その列が逆の順序で並べ替えられます。
- グループ化 — アイテムをグループ化するには、グリッドヘッダのグループ分けメニューからグループ化する列を選択します。
- フィルタリング — データ行をフィルタするには、フィルタする列を選択し、フィルタアイコンをクリックします。フィルタ操作を選択してから、フィルタ文字列を入力します。フィルタをクリアするには、フィルタアイコンを選択して **フィルタのクリア** をクリックします。
- 列の選択 — 表示する列を選択するには、**列の表示 / 非表示** アイコンをクリックします。選択した列が表示されます。

ライセンスについて

Dell ライセンスには次のプロパティが含まれます。

- 権利識別子
- ライセンスの説明

権利識別子

それぞれのライセンスには、ライセンスを識別する権利 ID があります。

ライセンスの説明

説明には、ライセンスで有効化されている機能のレベルが示されます。

各機能レベルでサポートされる iDRAC 機能の詳細については、dell.com/support/retail/lkm の Dell オンラインライセンスポータルにアクセスしてください。

次のライセンスが利用可能です。

- 無期限ライセンス
- 評価用ライセンス
- バインドされたライセンス
- アップグレードライセンス

無期限ライセンス

無期限ライセンスは標準のライセンスで、iDRAC 機能を有効化し、有効期限はありません。

評価用ライセンス

評価用ライセンスは特定の iDRAC 機能を 30 日間試用でき、30 日の延長も可能です。



メモ：評価用ライセンスは Dell License Manager で展開またはアーカイブできません。

バインドされたライセンス

Dell 無期限ライセンスは特定のシステムのサービスタグにバインドされており、それらのタグが付いているシステムにのみライセンスを展開できます。

アップグレードライセンス

Dell ライセンスにはアップグレード可能なライセンスがあります。アップグレードライセンスには、アップグレードされたライセンスの権利 ID を参照するアップグレード ID が含まれています。

ライセンス機能

各ライセンスには特定の iDRAC 機能セットが含まれ、ライセンスによって有効化されます。ライセンスの説明には、ライセンスに含まれる機能レベルの概要が示されます。

データのフィルタリング

Dell License Manager では、**システム**、**ライセンス**、**タスク**、および **ログ** ビューでデータをフィルタすることができます。データをフィルタするには、次の手順を実行します。

- 1 カーソルを列のヘッダに置いてしゅごアイコン  をクリックします。
- 2 ドロップダウンリストからフィルタオプションを選択した後、フィールドに英数文字を入力し、**aA** ボタンをクリックしてフィルタ検索が大文字小文字を区別しないようにします。
- 3 フィルタロジックを設定してから **フィルタ** をクリックしてフィルタロジックを実行します。

フィルタのクリア をクリックして検索をクリアします。

フィルタオプション

フィルタオプション	説明
Is equal to (と等しい)	選択して、 <u>と同じ</u> ロジックを作成します。
Is not equal to (異なる)	選択して、 <u>と異なる</u> ロジックを作成します。
Starts with (で始まる)	選択して、テキストチャンクの最初の英数字に基づく検索をフィルタします。フィールドに文頭の英数字を入力します。
Ends with (で終わる)	選択して、テキストチャンクの最後の英数字に基づく検索をフィルタします。フィールドに文末の英数字を入力します。
Contains (含む)	選択して、テキストチャンク内にある英数字に基づく検索をフィルタします。フィールドに英数字を入力します。
Does not contain (を含まない)	選択して、テキストチャンクに存在する英数字に基づく検索に <u>存在しない</u> ロジックを含みます。
Is contained in (に含まれる)	選択して、英数字文字列に <u>存在する</u> ロジックを含みます。
Is not contained in (に含まれない)	選択して、英数字文字列に <u>存在しない</u> ロジックを含みます。

ライセンス可能システムの操作

ライセンス可能システムのインベントリ

ライセンス可能システムの検出およびインベントリを実行すると、これらのシステムのライセンス状態を表示することができます。システムのインベントリは、ライセンスをシステムに展開する前に実行してください。インベントリプロセスは、アーカイブを行うため、評価用ライセンス以外のインストール済みライセンスを自動的に取得します。

システムのインベントリを実行するには、次の手順を実行します。

- 1 **Dell License Manager** で、**システム** をクリックします。
- 2 **システム** で、**検出およびインベントリの実行** をクリックします。
- 3 **検出 / インベントリウィザード**で、**範囲または IP の追加** をクリックして、IP アドレスまたは範囲名とともに iDRAC IP アドレス範囲または個別の iDRAC アドレスを入力します。
- 4 **OK** をクリックし、**次へ** をクリックします。
- 5 ユーザー資格情報を入力し、インターネットコントロールメッセージプロトコル (ICMP) および WS-Man オプションを設定してから **次へ** をクリックします。



メモ : 証明書の設定の詳細については、[通信設定](#)を参照してください。

- 6 **検出 / インベントリウィザード** の **設定の確認** 画面で以下の操作を行います。
 - 入力した検出設定を確認します。**戻る** をクリックして設定を編集します。
 - **起動後のタスクペインの表示** を選択して、タスクペインでインベントリタスクの進行状況を表示します。

システムビューに、インベントリが作成されたシステムが表示されます。

- 7 **検出およびインベントリの実行** をクリックします。

インベントリ範囲の編集

iDRAC アドレスを適切な検出 / インベントリの表に指定する必要があります。Dell License Manager は、インストールされているサーバーオペレーティングシステムまたはハイパーバイザからライセンス情報のインベントリを実行することはできません。

範囲を編集するには、次を実行します。

- 1 **検出およびインベントリの実行** をクリックします。
- 2 表のエントリを選択して **編集** をクリックします。

Dell License Manager から範囲を削除するには、表のエントリを選択して **選択項目の削除** をクリックします。

インベントリ済みシステムの表示

インベントリ済みシステムは **システム** ビューに一覧表示されます。システムインベントリ表には、インベントリ済みシステムの概要が示され、システム詳細ページには、選択したシステムの追加情報が表示されます。

システムインベントリ表

システムインベントリ表にはライセンス可能システムの概要情報が表示されます。各列をソートまたはサイズ変更することができます。システムを選択して、追加情報の表示やタスクの実行ができます。また、複数のシステムを選択してタスクを導入または削除することもできます。

インベントリ作成済みシステムを表示するには、**システム** を選択します。

システムインベントリ情報には次の項目が含まれます。

- システム名
- iDRAC 名
- システムのモデル
- 利用可能なアップグレード
- サービスタグ
- 評価用インストール済み
- 現在のライセンス
- 購入済みライセンス
- 権利 ID
- 追加情報
- 最終インベントリ

システム情報の削除

- 1 **システム** で、削除したいシステムを選択し **削除** をクリックします。
- 2 プロンプトが表示されたら、**はい** をクリックして確認します。

ライセンスの展開

[ライセンスの展開](#)を参照してください。

レポートの保存

システム情報を CSV、XML、または HTML 形式のレポートとして保存できます。レポートを保存するには、次の手順を実行します。

- 1 **システム** から、**レポートの保存** をクリックします。
- 2 フォルダの場所とファイル名を指定し、**ファイルの種類** でレポートの形式を選択して **保存** をクリックします。

ライセンスの管理

Dell License Manager を使用して、ライセンス可能システムにライセンスを展開することができます。また、Dell License Manager では、バックアップのためにライセンスアーカイブをエクスポートすることもできます。ライセンスビューには、使用可能なライセンスの状態を表示できます。

ライセンスを展開する前に、次を行ってください。

- 1 ライセンス可能システムのインベントリ。 [ライセンス可能システムのインベントリ](#) を参照してください。
- 2 Dell オンラインライセンスポータルからのライセンスの取得。
- 3 Dell License Manager へのライセンスのインポート。
- 4 ライセンスを展開します。

ライセンスでの作業を行うには、Dell License Manager のナビゲーションペインで、**ライセンス** をクリックします。

ライセンスの取得

dell.com/support/retail/lkm の Dell オンラインライセンスポータルからライセンスを購入またはダウンロードすることができます。購入するサーバーと一緒にライセンスを購入することもできます。ライセンスは工場出荷時にインストールされています。

ダウンロードしたライセンスのパッケージには、ライセンスのアーカイブが圧縮ファイル形式（ZIP 形式）で含まれています。ライセンスのアーカイブには XML 形式のライセンスファイルが含まれています。

ライセンスのインポート

ライセンスをインポートする前に、ライセンスをダウンロードする必要があります。また、アーカイブ化されたライセンスをインポートすることもできます。ただし、期限切れのライセンスや評価版ライセンスはインポートできません。

Dell ライセンスポータルからライセンスをダウンロードするには、次の手順を実行します。

- 1 Dell License Manager で、**アクション** → **Dell オンラインライセンスポータルの起動** をクリックします。
- 2 Dell L ライセンスポータルから、必要なライセンスをファイルシステムにダウンロードします。

ファイルシステムからライセンスをインポートするには、次の手順を実行します。

- 1 **ライセンス** から、**ライセンスのインポート** を選択します。
- 2 **ライセンスの選択** で、ライセンスファイルをダウンロードした場所を参照し、**ライセンスパッケージ**を選択して **開く** をクリックします。
- 3 **ライセンスのインポート** で、有効なライセンスを選択して **インポート** をクリックします。

ライセンスの展開

Dell License Manager は、検出されたシステムにすべての使用可能なライセンスを自動展開することができます。または、展開する特定のライセンスまたはシステムを選択することもできます。ライセンスを展開する前に、次を行ってください。

- ライセンス展開先システムのインベントリ。
- インベントリ済みシステムがライセンス可能であることの確認。
- Dell オンラインライセンスポータルからライセンスがダウンロード済みであることの確認。
- 必要なライセンスが Dell License Manager にインポートされていることの確認。



メモ : 多くのシステムに同じ権利 ID のライセンスがある場合、重複しているライセンスにはライセンス供与についての潜在的な問題があることを示すフラグが付けられます。



メモ : Dell License Manager では、iDRAC システムに展開されたライセンスを削除することはできません。iDRAC からライセンスを削除するには、iDRAC GUI、RACADM、または WS-Man インターフェースを使用して適切なコマンドを実行します。システムインベントリ表に示されているリンクから iDRAC GUI に接続してください。詳細については、iDRAC のマニュアルを参照してください。

ライセンスを自動的に展開するには、次を実行してください。

- 1 **ライセンス** → **ライセンスの展開** → **ライセンスの自動展開** と選択します。
- 2 操作選択ページで、**次へ** をクリックします。
- 3 通信設定で、iDRAC 資格情報を入力して通信設定を確認し、**次へ** をクリックします。

タスクビューで展開を監視します。システムが更新されると、システムビューおよびライセンスビューの対応する情報も更新されます。

展開するライセンスの選択

- 1 **ライセンス** → **ライセンスの展開** → **選択されたライセンスの展開** をクリックします。
- 2 操作選択ページで、展開するライセンスを確認して **次へ** をクリックします。
- 3 通信設定で、iDRAC 資格情報を入力して通信設定を確認し、**次へ** をクリックします。
タスクビューで展開を監視します。システムが更新されると、システムビューおよびライセンスビューの対応する情報も更新されます。

展開先システムの選択

- 1 **システム** で、ライセンスの展開先となるシステムを選択します。
- 2 **関連付けられたライセンスの展開** をクリックします。
- 3 システムで展開するライセンスを選択し、**次へ** をクリックします。
- 4 通信設定で、iDRAC 資格情報を入力して通信設定を確認し、**次へ** をクリックします。
タスクビューで展開を監視します。システムが更新されると、システムビューおよびライセンスビューの対応する情報も更新されます。

インベントリからのライセンスの削除

- 1 **ライセンス** から削除するライセンスを選択して **削除** をクリックします。
- 2 **ライセンス削除の確認** で、**はい** をクリックします。

ライセンスアーカイブのエクスポート

システムで利用可能なすべてのライセンスのアーカイブをエクスポートできます。このアーカイブは、システムの修復時に Dell ライセンスポータルにアクセスできない（セキュリティ制限ネットワークのため）場合のバックアップとして利用することができます。

また、アーカイブ化されたライセンスを Dell License Manager のインストール環境間の転送に使用することもできます。

システムの検出およびインベントリ作成中に、Dell License Manager は工場出荷時にインストールされたライセンスを取得します。

ライセンスをアーカイブすると、XML ライセンスファイルの圧縮ファイルを含むパッケージが作成されます。これは、Dell オンラインライセンスポータルからダウンロードしたライセンスパッケージと似ています。ライセンスをエクスポートするには、次の手順を実行します。

- 1 **ライセンス** から、**アーカイブのエクスポート** をクリックします。
- 2 フォルダの場所を指定して **保存** をクリックします。
ライセンスが圧縮ファイル形式（ZIP 形式）でアーカイブされます。

レポートの保存

ライセンス情報を CSV、XML、または HTML 形式のレポートに保存することができます。レポートを保存するには、次の手順を実行します。

- 1 **ライセンス** から、**レポートの保存** をクリックします。
- 2 フォルダの場所とファイル名を指定し、**ファイルの種類** でレポートの形式を選択して **保存** をクリックします。

タスクとログの管理

タスクビューから、長時間実行されるタスクの進行を監視することができます。タスク状態表には、実行中のタスクと最近完了したタスクの概要が示されます。**結果**タブには操作ごとの結果の概要が示され、実行ログタブには現在選択されているタスクまたは操作の詳細ログが示されます。

タスクのキャンセル

すでに実行中の操作が完了するまでは、キャンセルしたタスクは中断されません。そのため、キャンセルされたタスクが中断されるまでには数分かかる場合があります。状況によっては、キャンセルが有効になる前にタスクが完了することもあります。タスクをキャンセルするには、次の手順を実行します。

- 1 **タスク** から、キャンセルしたいタスクを選択して **選択したタスクのキャンセル** をクリックします。
- 2 **タスクのキャンセル** で、**はい** をクリックします。

ログエントリ

タスクの結果を選択すると、選択されたタスクログの詳細情報が実行ログタブに示されます。タスク結果が選択されると、選択された特定の結果に関連するエントリにログがフィルタされます。ログエントリは、エントリの日時、ログコード、詳細ログメッセージで構成されます。

完了したタスクのクリア

タスクの実行中に Dell License Manager アプリケーションが閉じられた場合、タスクは終了します。進行中のタスクをクリアすることはできません。

完了したタスクをクリアするには、次の手順を実行します。

- 1 **タスク** から、**完了したタスクのクリア** をクリックします。
- 2 **完了したタスクのクリア** で、**はい** をクリックします。

Dell License Manager ログの表示

保存された結果情報は、ログ表示で確認できます。結果ログ表には、検出とインベントリ、ライセンスのインポート、ライセンスの展開または削除操作を含む Dell License Manager アクティビティの概要が表示されます。ログエントリペインには、現在選択されているアクティビティの詳細結果が表示されます。

Dell License Manager は、概要ベースの情報をログします。ログされる情報には、状態、日時、固有の識別子、ログされたイベントのリストが含まれます。

ログを表示するには、**ログ** をクリックします。

結果ログのクリア

Dell License Manager からすべてのログを削除するには、次の手順を実行します。

- 1 **ログ** で、**ログのクリア** をクリックします。
- 2 **ログ削除の確認** で、**はい** をクリックします。

サポートログアーカイブの生成

テクニカルサポートに指示された場合は、**サポートログアーカイブの生成** をクリックします。このオプションは、各結果ログのテキストが含まれた zip アーカイブを生成します。テクニカルサポートの指示に従って、このログを提供することができます。

レポートの保存

ログ情報を CSV、XML、または HTML 形式のレポートに保存することができます。レポートを保存するには、次の手順を実行します。

- 1 **ログ** から、**レポートの保存** をクリックします。
- 2 フォルダの場所とファイル名を指定し、**ファイルの種類** でレポートの形式を選択して **保存** をクリックします。

トラブルシューティング

ライセンスのインポート

試用版ライセンスをインポートできない

メッセージ

試用ライセンスは Dell License Manager でサポートされません。

解決策

iDRAC GUI または RACADM CLI から試用版ライセンスを適用してください。
詳細については、iDRAC のマニュアルを参照してください。

ライセンスまたはアーカイブが破損または読み取り不能

メッセージ

- アーカイブファイルを読み取りできません。
- アーカイブにライセンスファイルが含まれていません。
- ライセンスを解析できません。
- デジタル署名が無効です。

解決策

ライセンスアーカイブを dell.com/support/retail/lkm の Dell オンラインライセンスポータルから再度ダウンロードします。

ライセンスのインベントリ / 検出とライセンス展開

検出 / インベントリエラーを解決する際には、iDRAC GUI にアクセスして、リモートアドレスが iDRAC7 以上に対応していることを確認してください。iDRAC GUI にアクセスするには、ウェブブラウザを使用してシステム IP / ホスト名に接続します。システムに iDRAC7 が含まれない場合は、このエラーメッセージは無視してください。

無効な資格情報

メッセージ

通信を確立できません - アクセスが拒否されました。

解決策

正しい資格情報を入力します。iDRAC が共通の資格情報を共有していない場合は、異なる資格情報で検出 / インベントリタスクを複数回実行する必要があります。

証明書エラー

メッセージ

- 通信を確立できません - SSL 証明書にホスト名と一致しない共通名 (CN) が含まれます。
- 通信を確立できません - 不明の認証局の署名付き SSL 証明書です。
- 通信を確立できません - SSL 証明書の失効をチェックできませんでした。失効のチェックに使用されているサーバーが通信不可である場合があります。
- 通信を確立できません - SSL 証明書の有効期限が切れています。

解決策

証明書名がホスト名に一致しない場合は、iDRAC がインベントリされるアドレスに一致する証明書をインストールします。または、検出 / インベントリ設定で証明書名の検証を無効にします。詳細については、[通信設定](#)を参照してください。

認証局が認識されない場合は、管理コンソール上の Windows 信頼するルート認証局のリストにこの認証局を追加します。または、検出 / インベントリ設定で認証局の検証を無効にします。詳細については、[通信設定](#)を参照してください。

証明書の失効をチェックできない場合は、管理コンソールが証明書失効リストサーバーにアクセスできることを確認してください。または、検出 / インベントリ設定で証明書失効リストのチェックを無効にします。詳細については、[通信設定](#)を参照してください。

証明書の有効期限が切れている場合は、新しい証明書を生成してインストールしてください。Dell License Manager は、有効期限が切れた証明書を使用して iDRAC に接続することはできません。

接続できない

メッセージ

- システムに ping できません - タイムアウトしました。
- 通信を確立できません - ホストへの接続がタイムアウトしました。

解決策

iDRAC がネットワークに接続されていて、指定アドレスが割り当てられていることを確認してください。ファイアウォール設定で、管理コンソールからシステムへのアクセスが許可されていることを確認します。

iDRAC GUI から、iDRAC7 以降のバージョンを持つシステムにアドレスが対応していることを確認してください。iDRAC GUI にアクセスするには、ウェブブラウザからシステム IP/ ホスト名に接続します。システムに iDRAC7 が含まれない場合は、このエラーメッセージは無視してください。

ライセンス状態の警告

複数のシステムに展開されている個々のバインド済みライセンス

メッセージ

同じ権利 ID を持つ 1 つ、または複数のライセンスが他のサービスタグにバインドされていて、現在展開されています。

解決策

固有の権利 ID で識別される個別のバインド済みライセンスを、サービスタグによって指定されている単一のシステムにインストールします。

dell.com/support/retail/lkm の Dell オンラインライセンスポータルを使用して、ライセンスがシステムに適切に関連付けられていることを確認してください。ポータルで指定されているシステム以外に展開されているライセンスインスタンスを削除してください。追加のシステムをサポートするには、ポータルで追加のライセンスを購入してください。

システムインベントリ表の権利 ID 列を並べ替え、またはフィルタすることによって、どのシステムに権利が展開されているかを判断することができます。不適切に展開されたライセンスは iDRAC GUI を使用して削除することが可能です。同じシステムに複数の無期限ライセンスがインストールされている場合、それらの権利 ID は表に表示されません。そのようなシステムは個別に調査し、システム詳細ペインに記載されているインストール済みライセンスを確認する必要があります。

アップグレード中にオリジナルライセンスが見つからない

メッセージ

このライセンスはアップグレードとして指定されていますが、オリジナルライセンスが現在インストールされていません。

解決策

オリジナルライセンスが他のシステムに再割り当てされていないことを確認してください。システム上で実行されたサービスのために元のライセンスが存在しない場合は、このメッセージを無視してください。

システム - リファレンス

システムから、システムの検出とインベントリ、ライセンスの展開、およびレポートの保存ができます。

検出およびインベントリの実行	iDRAC システムの検出とインベントリを行う場合に選択します。
関連付けられたライセンスの展開	ライセンスを展開する場合に選択します。
レポートの保存	ライセンスのレポートを保存する場合に選択します。
削除	License Manager のインベントリからシステムを削除する場合に選択します。

システムインベントリ表

システムインベントリ表にはライセンス可能システムの概要情報が含まれます。各列をソートまたはサイズ変更することができます。追加情報の表示やタスクを実行するシステムを選択します。また、複数のシステムを選択してタスクの展開または削除もできます。

選択	チェックボックスをクリックしてライセンスを選択します。
システム名	インストールされているオペレーティングシステムのホスト名です（ある場合）。
iDRAC 名	管理コントローラのホスト名です。リンクをクリックすると、Microsoft Internet Explorer を使って iDRAC GUI に接続します。検出アドレスが括弧内に表示されます。
システムモデル	システムモデル名を表示します。
アップグレード可能	ライセンスアップグレードの展開が可能な場合、メッセージが表示されます。
サービスタグ	各システムを一意に識別する、工場出荷時に割り当てられたシステムのサービスタグです。各ライセンスは特定のサービスタグにバインドされ、ライセンスが展開されるシステムを示します。
インストールされた評価用ライセンス	該当する場合、インストールされている評価用ライセンスすべての状態が表示されます。

現在のライセンス	<p>iDRAC によって現在サポートされている機能のレベルです。サポートされているレベルは次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> • エンタープライズ • 簡易設定 • ブレード用簡易設定 • ベーシック管理 <p>各機能レベルによってサポートされている iDRAC 機能の詳細、またはアップグレードを購入するには、オンラインライセンスポータル (dell.com/support/retail/lkm) にアクセスしてください。</p> <p>メモ: ハードウェアにはすべての管理機能をサポートしないものもあります。詳細については、ハードウェアマニュアルを参照してください。</p>
購入済みライセンス	<p>システムにバインドされた無期限ライセンスすべての最高ライセンスクラスが表示されます。購入済みライセンスクラスの算出には、インストールされたライセンスとインベントリ内の展開待機中ライセンスの両方が含まれます。</p>
権利 ID	<p>固有のライセンス識別子です。</p>
追加情報	<p>使用許諾契約違反の可能性が検知された場合、その旨がこの列に表示されます。</p>
最新のインベントリ	<p>システムで最後にインベントリが行われた日時です。システム上でライセンス操作が行われると、システムで自動的に再インベントリが実行されます。</p>

システム詳細ペイン

システム詳細ペインには、インストールされているライセンスとシステムのライセンス可能コンポーネントを含む、ライセンス可能システムについての情報が表示されます。システム詳細には、コンポーネント詳細とライセンス詳細があります。

コンポーネント詳細	
検出アドレス	iDRAC が検出された IP アドレスまたはホスト名です。
状態	<p>ライセンス状態は次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 緑 — ライセンスに問題はありません。 • 黄 — ライセンスに問題がある可能性があります。 • 赤 — ライセンスは機能していません。
説明	ライセンスの説明です。
権利 ID	固有のライセンス識別子です。
有効期限	ライセンスの有効期限が切れる日付です (該当する場合)。
条件	ライセンスの条件です。

検出 / インベントリウィザード

次の値を入力して IP 範囲とホスト情報を設定します。

インベントリ	チェックボックスをクリックして、IP アドレスを選択します。
範囲 / アドレス名	範囲を示す固有の名前を入力します。
開始 / 個別アドレス	範囲の開始 IPv4 アドレスまたは個々の IP アドレスを入力します。
終了アドレス	範囲の終了点となる IPv4 アドレスを入力します。
サブネットマスク	(オプション) サブネットマスクを使用して、ネットワークアドレスとブロードキャストアドレスをインベントリ試行から除外します。サブネットマスクがない場合は、各アドレスがホストとして扱われます。
説明	(オプション) 説明を入力できます。各インベントリ範囲はほぼ最大でクラス B ネットワーク (65,536 個のアドレス) を含むことができます。

通信設定

最適なパラメータ値は、ネットワークの特徴によって異なります。通信設定では、資格情報、Ping (ICMP) 設定、および WS-Man 設定を入力できます。

資格情報	検出インベントリを実行するには、資格情報を指定する必要があります。資格情報はすべてのタスク実行で同じではありません。
iDRAC ユーザー名	iDRAC ユーザー名を提供します。Active Directory 認証を使用している場合、ドメイン\ユーザー名の形式でユーザー名を入力します。 メモ: システムインベントリを行うには、iDRAC ログイン特権が必要です。
iDRAC パスワード	iDRAC パスワードを指定します。
Ping (ICMP) 設定	
インベントリを実行する前に Ping が正常に行われる必要があります	これが有効になっているときは、WS-Man インベントリ通信を試行する前に、アドレスからの Ping 応答が受信されます。これにより、インベントリプロセスのパフォーマンスを向上できます。ただし、ネットワークが Ping をブロックする場合は、このオプションを無効にしてください。このオプションはデフォルトで有効に設定されています。
再試行	インベントリからシステムを除外する前に Ping を再試行する回数です。デフォルトの再試行回数は 3 回 (合計で 4 回試行) です。

タイムアウト	Ping 試行が失敗する前に Ping 応答を受信する時間です。デフォルト値は 5 秒です。
WS-Man 設定	Dell License Manager は、iDRAC WS-Man インターフェースを使用してインベントリ情報を取得します。
証明書名の検証	これを有効にすると、システムとの通信に使用されるアドレスに一致する証明書に基づいて識別されるシステムとしかインベントリ通信が行われないことが確実にになります。iDRAC 証明書が検出アドレスに一致しない場合は、証明書名の検証を無効にして、Dell License Manager が iDRAC と通信できるようにしてください。ただし、証明書名が検証されない場合、Dell License Manager はそのリモートシステムの ID を認証できません。
認証局の検証	<p>このオプションが有効な場合は、信頼済み情報源によって発行された証明書に基づいて識別されるシステムとしかインベントリ通信が行われないことが確実にになります。iDRAC 証明書が信頼済み認証局によって発行されたものでない場合は、検証を無効にして Dell License Manager が iDRAC と通信できるようにしてください。ただし、認証局が検証されない場合、Dell License Manager はそのリモートシステムの ID を認証できません。</p> <p>検証では、Microsoft Windows の信頼済みルート認証局リストにある信頼済み認証局を含めてください。詳細については、Microsoft Windows マニュアルを参照してください。</p>
証明書失効リストの検証	失効した証明書を使用して ID を証明しようとするシステムとの通信が行われないことが確実にになります。管理コンソールが証明書失効リストサーバーと通信できない場合は、このオプションを無効にして iDRAC と通信してください。ただし、証明書失効リストが検証されない場合、Dell License Manager はそのリモートシステムの ID を認証できません。
再試行	一時 WS-Man 通信エラーが発生した場合にインベントリ試行が失敗するまでに行われる通信再試行の回数です。デフォルトは 1 回（合計で 2 回の接続試行）です。
タイムアウト	通信試行が失敗するまでに WS-Man ホストがデータを返し始める時間です。デフォルトは 30 秒です。
ポート	iDRAC で構成された HTTPS 通信ポートです。デフォルトポートは 443 です。ファイアウォールの設定で、管理ステーションと iDRAC との間の HTTPS 通信がこのポートで許可されていることを確認してください。

ライセンス - リファレンス

Dell License Manager のライセンスから、一致するライセンスのインポートと展開、エクスポートしたライセンスのアーカイブ化、およびレポートの保存ができます。

ライセンスのインポート	ファイルシステムからライセンスをインポートする場合にクリックします。
アーカイブのエクスポート	ライセンスをアーカイブ化する場合に選択します。
ライセンスの展開	ライセンス可能システムに対応するライセンスを展開する場合に選択します。次のオプションが含まれます。 <ul style="list-style-type: none"> • 選択されたライセンスの展開 • ライセンスの自動展開
レポートの保存	ライセンスレポートを保存する場合に選択します。
削除	License Manager からライセンスを削除する場合に選択します。

選択	クリックして、ライセンスを選択します。
説明	ライセンスの種類（Enterprise ライセンス、バインド、非バインド、またはアップグレード）の詳細です。
条件	ライセンスの条件です。詳細については、 ライセンスについて を参照してください。
バインドされたサービスタグ	ライセンスがバインドされているサービスタグです。指定されたタグを持つシステムにのみライセンスを展開できます。
展開済み	展開状態は次のとおりです。 <ul style="list-style-type: none"> • はい — ライセンスが展開済みです。 • いいえ — ライセンスは展開されていません。 • 不明 — 対応するシステムがインベントリにありません。
適合システム	このライセンスを割り当てることができるシステムです。 <ul style="list-style-type: none"> • はい — 関連するシステムがインベントリにあることを示します。 • いいえ — システムがインベントリにないことを示します。

インポート元	ライセンスが追加された方法は次のとおりです。 <ul style="list-style-type: none"> インポート済み — ライセンスは Dell License Manager にインポートされました。 取得済み — ライセンスはインベントリ作成中に取得されました。
購入日	ライセンスが購入された日付です。
インポート日	ライセンスがインポートされた日付です。
ライセンス	ライセンス識別番号が表示され、ライセンスについて次の詳細を確認できます。
権利 ID	ライセンス特有の ID です。
アップグレード ID	アップグレードライセンスの場合、アップグレードが適用されるライセンスの ID です。
有効期限	ライセンスが失効する日付です（該当する場合）。
ライセンス機能	選択されたライセンスがサポートする機能です。

ライセンスの管理

選択	クリックして、ライセンスを選択します。
操作状態	ライセンスが展開可能か否かの詳細情報です。
権利 ID	展開するライセンスの ID です。
ライセンスの説明	展開するライセンスの説明です。
システム	ライセンスの展開先となるシステムの名前です。わかっている場合はホスト名が使用され、わからない場合は iDRAC 名が使用されます。
サービスタグ	各システムを一意に識別する、工場出荷時に割り当てられたシステムのサービスタグです。各ライセンスは特定のサービスタグにバインドされ、ライセンスが展開されるシステムを示します。 メモ: システムに展開済みのライセンスは動作選択ページには表示されません。
アクティブライセンス	システムにインストールされている最高クラスライセンスのクラスと条件です。

資格情報

iDRAC ユーザー名	iDRAC ユーザー名を提供します。Active Directory 認証を使用している場合、ドメイン\ユーザー名の形式でユーザー名を入力します。 メモ: システムインベントリの実行には iDRAC ログイン権限が必要です。
iDRAC パスワード	iDRAC パスワードを提供します。
WS-Man 設定	Dell License Manager は iDRAC WS-Man インタフェースを使用してインベントリ情報を取得します。
証明書名の検証	これを有効にすると、システムとの通信に使用されるアドレスに一致する証明書に基づいて識別されるシステムとしかインベントリ通信が行われないことが確実にになります。 iDRAC 証明書が検出アドレスに一致しない場合は、証明書名の検証を無効にして、Dell License Manager が iDRAC と通信できるようにしてください。ただし、証明書名が検証されない場合、Dell License Manager はそのリモートシステムの ID を認証できません。
認証局の検証	このオプションが有効な場合は、信頼済み情報源によって発行された証明書に基づいて識別されるシステムとしかインベントリ通信が行われないことが確実にになります。iDRAC 証明書が信頼済み認証局によって発行されたものでない場合は、検証を無効にして Dell License Manager が iDRAC と通信できるようにしてください。ただし、認証局が検証されない場合、Dell License Manager はそのリモートシステムの ID を認証できません。 検証では、Microsoft Windows の信頼済みルート認証局リストにある信頼済み認証局を含めてください。詳細については、Microsoft Windows マニュアルを参照してください。
証明書失効リストの検証	このオプションが有効な場合は、失効した証明書を使用して ID を証明しようとするシステムとの通信が行われないことが確実にになります。管理コンソールが証明書失効リストサーバーと通信できない場合は、このオプションを無効にして iDRAC と通信してください。ただし、証明書失効リストが検証されない場合、Dell License Manager はそのリモートシステムの ID を認証できません。
再試行	一時 WS-Man 通信エラーが発生した場合にインベントリ試行が失敗するまでに行われる通信再試行の回数です。デフォルトは 1 回（合計で 2 回の接続試行）です。
タイムアウト	通信試行が失敗するまでに WS-Man ホストがデータを返し始める時間です。デフォルトは 30 秒です。

ポート

iDRAC で構成された HTTPS 通信ポートです。デフォルトポートは **443** です。ファイアウォールの設定で、管理ステーションと iDRAC との間の HTTPS 通信がこのポートで許可されていることを確認してください。

変更を保存して検出 / インベントリを続行するには、**次へ** をクリックします。

タスク設定

起動後のタスクペインの表示 **タスク** にタスクの進行状況を表示する場合に選択します。

タスク - リファレンス

タスクでは、検出とインベントリ、ライセンス展開タスク情報を表示できます。

選択したタスクのキャンセル 一覧に表示されているタスクをキャンセルする場合に選択します。

完了したタスクのクリア 完了したタスク情報をパージする場合に選択します。

状態	タスクの状態の種類がリストされます。 <ul style="list-style-type: none">• 正常 — タスクが正常に完了しました。• 失敗 — タスクが完了していません。
ID	タスクに割り当てられた固有の ID です。
タスク	タスクの説明です。
概要	タスクの状態の説明です。
進行	タスクの進行状況のインジケータです。
開始時刻	タスクの開始時刻です。
終了時刻	タスクの終了時刻です。
タスク結果	状態、操作、および結果情報を示します。次のタブが含まれます。 <ul style="list-style-type: none">• 結果• 実行ログ
状態	<ul style="list-style-type: none">• 緑 — タスクが正常に完了しました。• 黄 — タスクは完了しましたが、警告があります。• 赤 — タスクは完了しましたが、エラーがあります。
操作	操作の説明です。
結果	操作結果の概要です。 <p>メモ: 検出 / インベントリの IP 範囲の結果を生成するとき、通信が確立されなかったアドレス、またはライセンス可能ではないシステムが検出されたアドレスについては、結果インベントリは作成されません。このようなシステムの結果情報については、実行ログタブを参照してください。</p>
実行ログ	実行ログ タブは、選択されたタスクログからの詳細情報を提供します。

ログ - リファレンス

ログから、License Manager アクティビティの表示、ログの結果のクリア、レポートの保存ができます。

ログのクリア	ログ記録された情報をパージするには、これを選択します。
サポートログアーカイブの生成	ログ記録された情報をアーカイブするには、これを選択します。
レポートの保存	ログレポートを保存するには、これを選択します。

結果	リストされたタスクの状態の種類は次のとおりです。 <ul style="list-style-type: none">• 正常 — タスクが正常に完了しました。• 失敗 — タスクが完了していません。
ID	タスクに割り当てられた固有の ID です。
概要	ログされたイベントの概要説明です。
日付	タスクの完了日時です。

ログエントリ	ログされた情報の詳細です。
---------------	---------------
